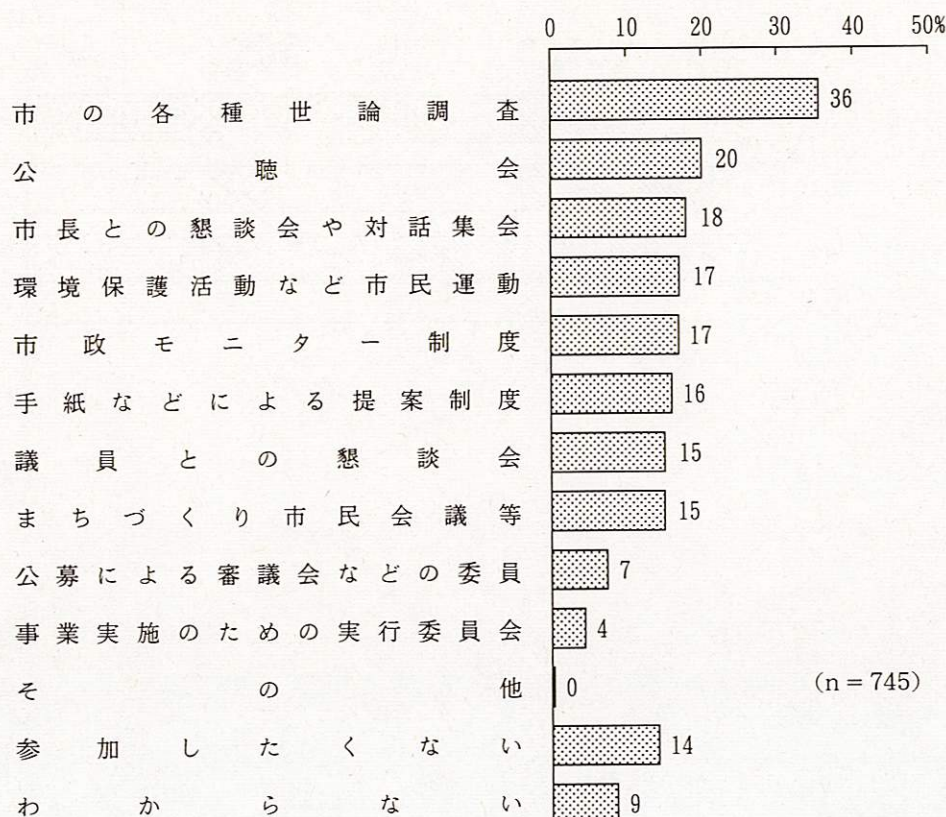


12. 市民と市政

12-1 市政への市民参加

問26 【回答票】「市政への市民参加」ということが言われていますが、あなたは、どのような方法で市政に参加したいと思いますか。次の中から3つまであげてください。

図12-1



市民が市政に参加する方法としては、「市の各種世論調査」が最も多く、36%の人があげている。以下、「公聴会」(20%)、「市長との懇談会や対話集会」(18%)、「環境保護活動など市民運動」(17%)、「市政モニター制度」(17%)、「手紙などによる提案制度」(16%)、「議員との懇談会」(15%)、「まちづくり市民会議等」(15%)などと続いている。

性・年代別にみると、男女ともほとんどの年代が「市の各種世論調査」で最も高くなっているが、男性70歳以上においては「議員との懇談会」(37%)が、女性50代においては「市長との懇談会や対話集会」(30%)でそれぞれ最も高くなっている。また、目立ったものとしては、女性40代が「環境保護活動など市民運動」(35%)、同じく30代が「市政モニター制度」(31%)でそれぞれ他の性・年代より高くなっている。

職業別でみると、自営業では「市長との懇談会や対話集会」（31％）で最も高くなっているが、勤め人及び無職においては、「市の各種世論調査」（勤め人40％、無職33％）で最も高くなっている。また、「参加したくない」はその他の無職で4分の1を占め、事務・技術系勤め人（7％）及び学生（5％）では低くなっている。

表 12 - 1 市政への市民参加（性・年代別、職業別）

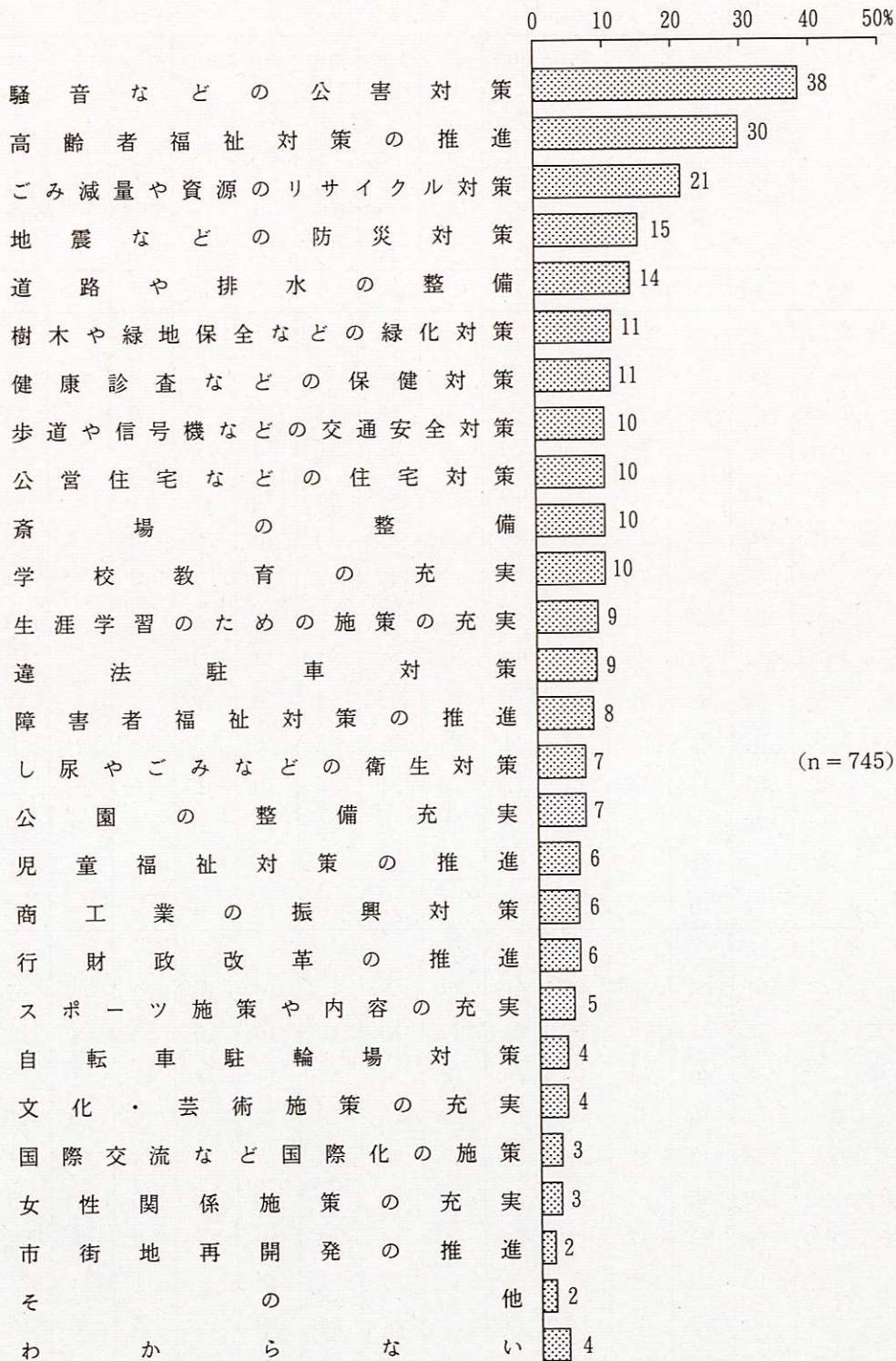
(%)

	n	市の各種世論調査	市政モニター制度	手紙などによる提案	対市長との懇談会や集談会	議員との懇談会	公聴会	市民環境保護運動など	まちづくり市民会議	事業実施のための委員会の	公募による審議会	その他	参加したくない	わからない
【総数】	745	36	17	16	18	15	20	17	15	4	7	0	14	9
【性・年代別】														
男性（計）	354	39	18	16	20	20	24	14	17	5	8	1	12	7
20代	62	47	13	21	11	5	24	15	15	7	10	—	13	10
30代	64	38	27	22	22	17	25	19	14	8	11	—	5	5
40代	74	37	19	14	18	18	24	16	15	7	7	—	14	10
50代	61	39	15	13	20	25	21	13	15	5	3	3	16	8
60代	55	46	15	9	27	27	27	9	24	2	13	—	9	4
70歳以上	38	24	16	18	29	37	21	5	21	—	5	—	18	3
女性（計）	391	33	16	16	17	11	17	21	14	4	7	—	16	10
20代	64	38	20	30	3	—	20	22	9	2	9	—	11	9
30代	65	35	31	22	11	15	11	25	9	3	14	—	9	8
40代	81	41	14	15	22	10	21	35	16	6	10	—	12	4
50代	73	19	16	15	30	21	18	22	15	6	4	—	19	7
60代	56	41	13	5	25	11	21	7	21	5	—	—	11	18
70歳以上	52	19	2	6	4	10	10	8	12	—	—	—	37	21
【職業別】														
自営業（計）	101	25	14	18	31	27	18	12	18	10	9	1	15	7
自営業主	73	25	14	18	32	30	19	10	19	10	8	1	14	7
家族従業	28	25	14	18	29	18	14	18	14	11	11	—	18	7
勤め人（計）	374	40	17	18	18	13	22	19	12	5	8	0	11	9
事務・技術系勤め人	208	43	21	21	17	13	24	20	14	5	8	1	7	9
労務系勤め人	166	36	13	15	19	14	21	18	11	6	8	—	16	9
無職（計）	270	33	17	12	14	14	19	17	18	1	6	—	18	9
学生	19	58	21	21	—	—	37	21	16	—	11	—	5	—
主婦	156	33	21	10	15	14	17	24	19	2	6	—	15	9
その他の無職	95	30	12	15	17	19	18	6	18	—	4	—	25	11

12-2 施策への要望

問27 【回答票】これからの市政に対して、あなたが特に力を入れてほしいことがありましたら、この中から3つまであげてください。

図12-2



最後にこれからの市政に対して、特に力を入れてほしいことを3つまであげてもらった。その結果、「騒音などの公害対策」をあげた人が38%で最も多くなっている。次いで、「高齢者福祉対策の推進」を30%の人があげている。以下、「ごみ減量や資源のリサイクル対策」(21%)、「地震などの防災対策」(15%)、「道路や排水の整備」(14%)などとなっている。

これを前回と比較すると、今回1位だった「騒音などの公害対策」は前回も1位だったが、今回は10ポイント程度低くなっている。2位は前は「社会福祉対策事業の推進」となっていたが、今回はこれを“児童”、“高齢者”、“障害者”の3つに分けた結果、“高齢者”に限定した福祉が2位となった。3位から5位はいずれも前回から上昇しており、特に今回4位の「地震などの防災対策」は前は14位であったので、この3年間で飛躍的に上昇している。

地域別にみると、A、B、F、Gブロックでは「騒音などの公害対策」、C、D、Eブロックでは「高齢者福祉対策の推進」が1位となっている。その他目立ったものとしては、Dブロックが「道路や排水の整備」(21%)と「生涯学習のための施策の充実」(16%)で、Fブロックが「商工業の振興対策」(16%)で、Cブロックが「行財政改革の推進」(13%)でそれぞれ他の地域より高くなっている。

性・年代別にみると、男女とも50代までは「騒音などの公害対策」が1位となっているが、60代以上になると「高齢者福祉対策の推進」が1位となる(但し、男性60代では同率)。また、目立ったものとしては、男性60代が「道路や排水の整備」(26%)で、女性60代が「斎場の整備」(25%)で、女性30代が「児童福祉対策の推進」(22%)と「学校教育の充実」(22%)で、男性50代が「樹木や緑地保全などの緑化対策」(21%)でそれぞれ他の性・年代より高くなっている。

職業別にみると、その他の無職及び家族従業では「高齢者福祉対策の推進」(その他の無職37%、家族従業32%)で、学生では「ごみ減量や資源のリサイクル対策」と「騒音などの公害対策」で同率(37%)第1位になっているが、その他の職業では「騒音などの公害対策」が単独で第1位になっている。目立ったものとしては、自営業主が「商工業の振興対策」(26%)、家族従業が「学校教育の充実」(25%)で第2位に入っており、他の職業より高い施策となっている。

ライフステージ別にみると、独身期、家族形成期、家族成長前期、家族成熟期では「騒音などの公害対策」、家族成長後期、老齢期、老人世帯、その他では「高齢者福祉対策の推進」が1位となっており、特に老人世帯においては51%と半数以上の人があげている。その他目立ったものとしては、家族成長前期が「学校教育の充実」(28%)と「歩道や信号機などの交通安全対策」(22%)で、老齢期が「斎場の整備」(24%)で、家族形成期が「児童福祉対策の推進」(19%)でそれぞれ他のライフステージより高くなっている。

表12-2 施策への要望（時系列、地域別、性・年代別）

(%)

		n	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位	
平成 9 年 度 体		745	騒音などの公害対策 (38)	高齢者福祉対策の推進 (30)	ごみ減量や資源のリサイクル対策 (21)	地震などの防災対策 (15)	道路や排水の整備 (14)	
平成 6 年 度 体		767	騒音などの公害対策 (49)	社会福祉対策事業の推進 (28)	公営住宅などの住宅対策 (19)	ごみ減量や資源のリサイクル対策 (17)	樹木や緑地保全などの緑化対策 (16)	
地域別	A ブ ロ ッ ク	112	騒音などの公害対策 (49)	道路や排水の整備 (26)	高齢者福祉対策の推進 (24)	ごみ減量や資源のリサイクル対策 (22)	地震などの防災対策 (20)	
	B ブ ロ ッ ク	92	騒音などの公害対策 (45)	高齢者福祉対策の推進 (28)	ごみ減量や資源のリサイクル対策、地震などの防災対策 (20)	斎場の整備 (16)		
	C ブ ロ ッ ク	95	高齢者福祉対策の推進 (37)	騒音などの公害対策 (33)	ごみ減量や資源のリサイクル対策 (25)	地震などの防災対策 (20)	* 1 (13)	
	D ブ ロ ッ ク	80	高齢者福祉対策の推進 (33)	騒音などの公害対策 (30)	ごみ減量や資源のリサイクル対策 (29)	道路や排水の整備 (21)	* 2 (16)	
	E ブ ロ ッ ク	107	高齢者福祉対策の推進 (36)	騒音などの公害対策 (34)	ごみ減量や資源のリサイクル対策 (19)	地震などの防災対策 (12)	公営住宅などの住宅対策 (11)	
	F ブ ロ ッ ク	122	騒音などの公害対策 (39)	高齢者福祉対策の推進 (24)	商工業の振興対策 (16)	ごみ減量や資源のリサイクル対策 (14)	道路や排水の整備 (12)	
	G ブ ロ ッ ク	137	騒音などの公害対策 (38)	高齢者福祉対策の推進 (29)	ごみ減量や資源のリサイクル対策 (23)	公営住宅などの住宅対策 (18)	地震などの防災対策 (15)	
性年代別	男 性	20 代	62	騒音などの公害対策 (44)	ごみ減量や資源のリサイクル対策 (29)	スポーツ施策や内容の充実 (18)	公営住宅などの住宅対策、高齢者福祉対策の推進 (16)	
		30 代	64	騒音などの公害対策 (50)	ごみ減量や資源のリサイクル対策 (23)	道路や排水の整備 (22)	高齢者福祉対策の推進 (16)	* 3 (14)
		40 代	74	騒音などの公害対策 (35)	高齢者福祉対策の推進 (24)	ごみ減量や資源のリサイクル対策 (23)	道路や排水の整備、樹木や緑地保全などの緑化対策 (15)	
		50 代	61	騒音などの公害対策 (39)	高齢者福祉対策の推進 (25)	樹木や緑地保全などの緑化対策 (21)	地震などの防災対策 (16)	* 4 (13)
		60 代	55	騒音などの公害対策、高齢者福祉対策の推進 (42)		道路や排水の整備 (26)	障害者福祉対策の推進、違法駐車対策 (16)	
		70歳以上	38	高齢者福祉対策の推進 (37)	騒音などの公害対策 (32)	健康診査などの保健対策、ごみ減量や資源のリサイクル対策、斎場の整備 (18)		
	女 性	20 代	64	騒音などの公害対策 (42)	ごみ減量や資源のリサイクル対策 (31)	高齢者福祉対策の推進 (30)	樹木や緑地保全などの緑化対策 (17)	地震などの防災対策 (16)
		30 代	65	騒音などの公害対策 (42)	ごみ減量や資源のリサイクル対策 (32)	児童福祉対策の推進、学校教育の充実 (22)		高齢者福祉対策の推進 (19)
		40 代	81	騒音などの公害対策 (31)	高齢者福祉対策の推進 (25)	地震などの防災対策、ごみ減量や資源のリサイクル対策 (20)		樹木や緑地保全などの緑化対策 (19)
		50 代	73	騒音などの公害対策 (43)	高齢者福祉対策の推進 (36)	ごみ減量や資源のリサイクル対策 (21)	地震などの防災対策 (19)	* 5 (18)
		60 代	56	高齢者福祉対策の推進 (55)	騒音などの公害対策 (41)	斎場の整備 (25)	地震などの防災対策 (18)	* 6 (16)
		70歳以上	52	高齢者福祉対策の推進 (44)	騒音などの公害対策 (17)	地震などの防災対策 (14)	斎場の整備 (14)	健康診査などの保健対策 (12)

*1 公営住宅などの住宅対策、健康診査などの保健対策、行財政改革の推進、違法駐車対策

*2 生涯学習のための施策の充実、斎場の整備

*3 地震などの防災対策、公営住宅などの住宅対策、児童福祉対策の推進、行財政改革の推進、

*4 道路や排水の整備、公営住宅などの住宅対策、健康診査などの保健対策、ごみ減量や資源のリサイクル対策

*5 道路や排水の整備、違法駐車対策

*6 歩道や信号機などの交通安全対策、ごみ減量や資源のリサイクル対策

表 12 - 3 施策への要望（職業別、ライフステージ別）

(%)

	n	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
職業別	自営業主	73 騒音などの 公害対策 (37)	商工業の 振興対策 (26)	ごみ減量や資源のリサイ クル対策、斎場の整備 (16)		* 7 (14)
	家族従業	28 高齢者福祉 対策の推進 (32)	学校教育の充実、 騒音などの公害対策 (25)		ごみ減量や資源のリサイ クル対策、斎場の整備 (21)	
	事務・技術系 勤め人	208 騒音などの 公害対策 (42)	高齢者福祉 対策の推進 (32)	ごみ減量や資源 のリサイクル対策 (24)	地震などの防災 対策 (17)	樹木や緑地保全 などの緑化対策 (15)
	労務系勤め人	166 騒音などの 公害対策 (40)	高齢者福祉 対策の推進 (28)	道路や排水の 整備 (20)	ごみ減量や資源のリサイ クル対策、地震などの防災対策 (19)	
	学 生	19 ごみ減量や資源のリサイ クル対策、騒音などの公害対策 (37)	高 齢 者 福 祉 対 策 の 推 進 (32)		樹木や緑地保全 などの緑化対策 (26)	* 8 (21)
	主 婦	156 騒音などの 公害対策 (39)	高齢者福祉 対策の推進 (31)	ごみ減量や資源 のリサイクル対策 (25)	学校教育の充実 (15)	斎 場 の 整 備 (14)
	その他の無職	95 高齢者福祉 対策の推進 (37)	騒音などの 公害対策 (33)	ごみ減量や資源 のリサイクル対策 (15)	道路や排水の 整備 (14)	* 9 (13)
ライフ ステージ 別	独 身 期	124 騒音などの 公害対策 (40)	ごみ減量や資源 のリサイクル対策 (30)	高 齢 者 福 祉 対 策 の 推 進 (24)	地 震 な ど の 防 災 対 策 (17)	* 10 (14)
	家族形成期	95 騒音などの 公害対策 (51)	ごみ減量や資源 のリサイクル対策 (31)	児童福祉対策の推進、 学校教育の充実 (19)		公営住宅などの 住 宅 対 策 (16)
	家族成長前期	74 騒音などの 公害対策 (43)	学校教育の充実 (28)	歩道や信号機など の交通安全対策 (22)	ごみ減量や資源 のリサイクル対策 (20)	高 齢 者 福 祉 対 策 の 推 進 (18)
	家族成長後期	68 高齢者福祉 対策の推進 (29)	騒音などの 公害対策 (24)	樹木や緑地保全 などの緑化対策 (19)	地 震 な ど の 防 災 対 策 (16)	生涯学習のため の施策の充実 (15)
	家族成熟期	215 騒音などの 公害対策 (42)	高齢者福祉 対策の推進 (35)	ごみ減量や資源 のリサイクル対策 (20)	地 震 な ど の 防 災 対 策 * 11 (17)	斎 場 の 整 備 * 11 (17)
	老 齡 期	46 高齢者福祉 対策の推進 (39)	騒音などの 公害対策 (30)	斎 場 の 整 備 (24)	地 震 な ど の 防 災 対 策 (17)	ごみ減量や資源 のリサイクル対策 (15)
	老人世帯	57 高齢者福祉 対策の推進 (51)	騒音などの 公害対策 (26)	地震などの防災対策、斎場の整備 (18)		健康診査などの 保 健 対 策 (16)
	そ の 他	64 高齢者福祉 対策の推進 (34)	騒音などの 公害対策 (30)	ごみ減量や資源 のリサイクル対策 (20)	道路や排水の 整備 (14)	* 12 (13)

* 7 道路や排水の整備、高齢者福祉対策の推進

* 8 地震などの防災対策、公園の整備充実

* 9 地震などの防災対策、健康診査などの保健対策

* 10 道路や排水の整備、樹木や緑地保全などの緑化対策

* 11 同率であるにもかかわらず、順位が異なるのは、小数点以下第1位までみると、「地震などの防災対策」が17.2%、「斎場の整備」が16.7%となっており、0.5ポイントの差があるためである。

* 12 樹木や緑地保全などの緑化対策、違法駐車対策